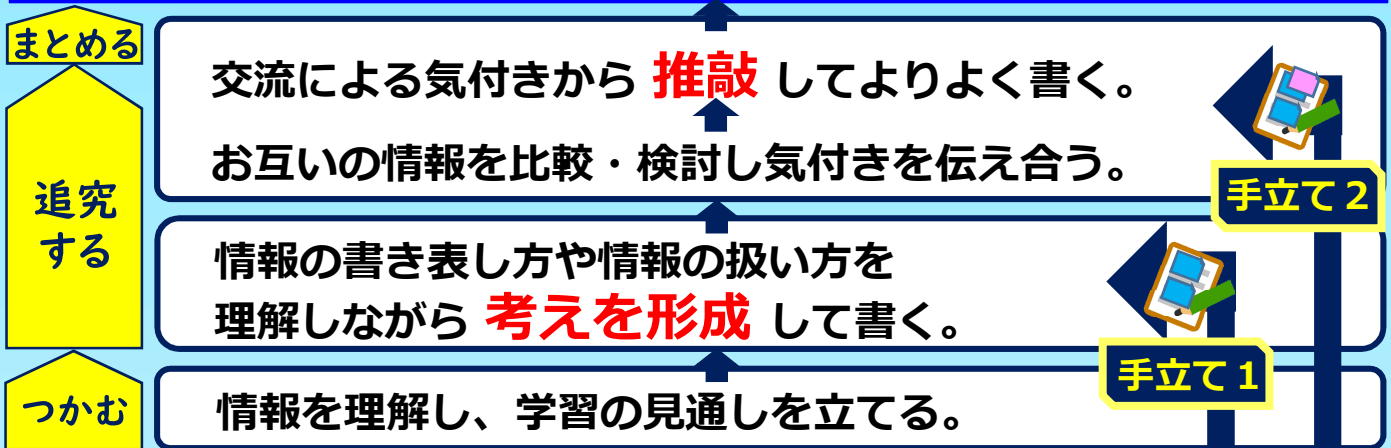


小学校国語科における
自分の考えをよりよく書くことができる児童の育成
—「伝える伝わるシート」を活用した考えの形成、推敲を通して—

研究構想図

長期研修員 亀安 正朗

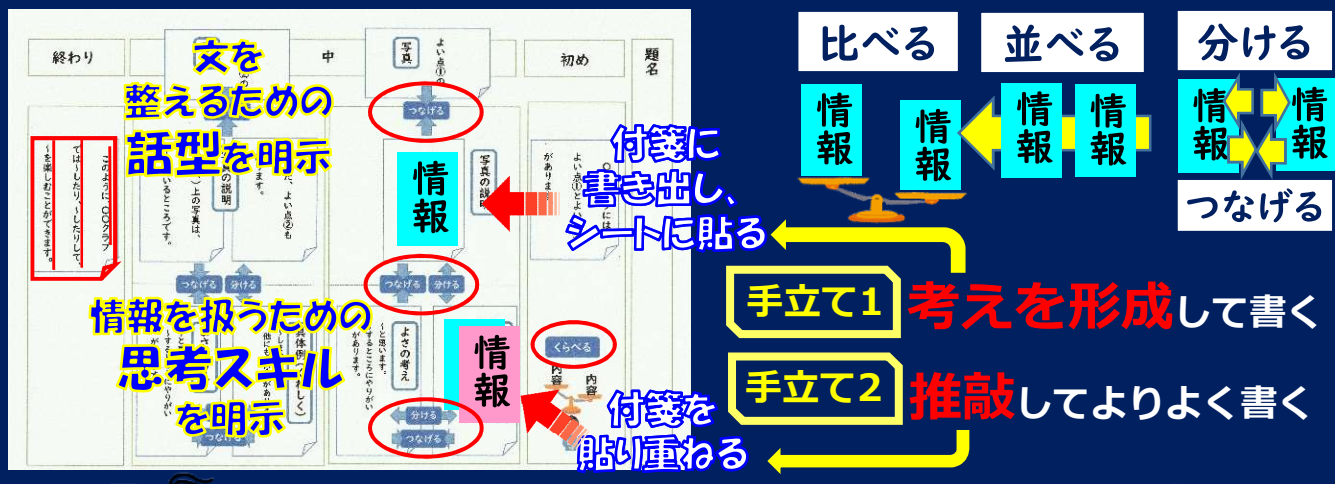
自分の考えを形成、推敲し、よりよく書くことができる児童



伝える伝わるシートの活用

話型 を明示し、
接続詞や文末表現といった、
情報の書き表し方 を示す。

思考スキル を明示し、
情報と情報との関係、情報の整理
といった **情報の扱い方** を示す。



児童の課題

- 情報の扱い方を捉えて理解すること
- 書き表し方の工夫を捉えて適切に書くこと

教師の課題

- 情報の扱い方をどのように理解させるのか
- 書き表し方の工夫をどのように捉えて書かせるのか

手立て1 考えの形成



自分の考えを書くのだからシートにある「〜と思います」という書き表し方を使つていいな
 写真の説明と自分の考えとを「分けて」「つなげて」「書いちゃい」相手に伝わりやすくするよ。



「クラブ活動リーフレット」を作ろう
めあて 写真の説明と自分の考えとの関係を明確に！
 話型、思考スキルを確認しながら、情報を付箋に書き出し、貼った。

手立て2 推敲



推敲し、付箋を貼りました。

↓文章を端的にまとめることができた。
 友達の前から

↓具体例を詳しく書くことができた。
 交流による気付きから

また、絵をいっぱいかいて自信がつく楽しさもあります。
 上の写真は、ていねいに本と同じようにかいているところです。

写真の説明

いっぱい絵をかいていると自信がつくとおもいます。そういうところがやりがいいあります。

ていねいに本と同じようにかきます。そしてどんだんつづけていると絵が上手になります。

自分の考え

本にかいてある絵を同じようによく見えていねいにかきます。また色ぬりも本と同じ色でぬると、もつとそっくりになります。そしてどんだんつづけていくと絵が上手になります。

ていねいに本と同じようにかきます。そしてどんだんつづけていると絵が上手になります。

具体例

推敲後

推敲前

推敲後

推敲前

成果 情報の書き表し方や情報の扱い方を理解しながら、考えを形成して書くのに有効であった。

課題 シートの分かりやすさの更なる工夫が必要である。

提言 ねらいとする資質・能力を意識してシートを活用し、学習をつなげながら汎用的な力を育てていきましょう。

